



八千代小だより

学校教育目標「思いやりの心を持ち 共に学び合い高め合う 八千代っ子の育成」

多可町立八千代小学校

学校だより第116号

令和7年7月1日発行

0795-37-0033

言葉の話

学校長 南畝 大作

6月の朝会では、言葉について話しました。以前、朝会で「自分の気持ちは言葉で伝えないと他人には分からないから言葉で伝えられるようにしよう」と話したことがありますが、では実際にどんな言葉で伝えればよいのか、その具体的話です。「ことばの魔法図鑑」という本が目にとまり、読んでみると確かにそうだと思い、その本の内容を朝会で紹介しました。

この本の中に、「基本の魔法7」として、この7つが使えれば、大体のことは大丈夫、人と仲良くなれる、助けてもらえる、生きていけるとあります。一体、どんな特別な言葉だろうと思うのですが、実にシンプルです。次の7つです。

「ありがとう」「ごめんなさい」「こんにちは（あいさつ）」「～してください」「やめて」「いいね（ほめ言葉）」「いっしょに～しよう」

10歳までに身につけたい言葉とされています。言葉自体はみんな知っています。問題は身につけているかどうかですが、大人である自分自身、反省するところがあります。意外に言えないのが「ごめんなさい」です。確かにこの7つを使うことができれば、スムーズな人間関係を築くことができると思います。特に、この本で最強万能とされている「ありがとう」は毎日必ず言うようにしたいですね。

ちなみにこの本には、「応用の魔法23」（さらに使うとよい言葉）「禁断の魔法30」（使わない方がよい言葉）も載っています。興味がある方は読んでみてください。

6月の学校行事から（今月は多くの行事があり、一部の紹介です）

○トライやるウィーク

6月2日から6日までの1週間、八千代中学校2年生の2人がトライやるウィークに来ました。小学生として過ごしていたときには分からなかった仕事の場としての学校を、体験しま

中学校についてクイズも入れながら工夫したプレゼンをしてくれました。6年生からはたくさん質問が出ました。



した。この期間中、プール掃除をしたり、外国語の授業の補助をしたり、6年生には中学校についてプレゼンをしたりしてくれました。

○プール掃除とプール開き

6月5日、水泳に備えて今年もプール掃除を行いました。これまでと違うのは、八千代中の1年生も助っ人に来て



てくれて、いっしょに掃除をしたことです。初めての試みの小中連携プール掃除でした。おかげさまで、いつもしている放課後の仕上げの作業がほとんどありませんでした。



そして、18日から水泳を開始しました。楽しみにしていた子も多いと思います。

○救命救急講習会

6月2日、職員研修として、消防署の方を招き119通報、胸骨圧迫、AED使用法を学びました。緊張感のある講習会でした。プールにもその手順がいつでも分かるように掲示しています。



○学力向上のキーワード「読解力」、そのためのトレーニング

様々な課題に取り組むために、ベースとなる力が読解力です。読解力は単に文字を目で追って読むだけではなく、書かれている情報を取り出したり、推論したり、得られた情報と自分の知識を結びつけたり活用したりと、総合的な力と言えます。国語だけでなく、様々な教科の中で身につけることができるように日々授業に工夫をしています。加えて今年から短い時間で初見の短文を読み、考えるトレーニングを始めました。



○3年生、いちご園見学

3年生から新しく始まる教科は社会と理科、総合的な学習。世界がぐんと広がります。6月6日、3年生がいちご園を見学しました。働いている方の思いに触れ、視野が広がりました。



○高齢者疑似体験

4年生は年間に数回、様々な体験をしながらの福祉学習をしています。6月20日は高齢者疑似体験。特別な眼鏡や手袋をつけ、普段当たり前にしている読んだり歩いたりといった活動のしにくさを体験しました。



○オープンスクール

6月12日、1回目のオープンスクールを実施しました。平日でしたが、たくさんの方に来校いただきました。いつもの学校生活の様子を見ていただけたのではないのでしょうか。

全学年が「いじめを正しく理解する授業」の公開も行いました。各学期に1回実施します。授業を通して、どういう行為がいじめになるのか、どうやったら防ぐことができるのか等、具体的に考えていきます。



○民生委員・児童委員さんの学校訪問

オープンスクールの機会に、民生委員・児童委員の皆様にも子どもたちの様子を見ていただきました。八千代区に限らず、地域の方々から「外で遊んでいる子どもを見かけなくなった」というお声をよく耳にします。学校では子どもたちは子どもらしく過ごしていますが、その日常を知ってもらう機会は多くありません。オープンスクールのような機会はとても貴重だと思います。

参観後に情報交換会も行いました。地域の方がいつも気にかけてくださっていることを、子どもたちにもしっかりと伝えていきたいと思います。

○児童集会

朝会は教師が進める集会ですが、児童集会は児童会役員が進める集会です。6月23日(月)の児童集会では、6年生が全校生にそう



じの仕方をプレゼンしてくれました。スライドによる説明だけでなく、動作も入れながら、正しいほうきの使い方や効果的なぞうきんがけの仕方など、分かりやすく説明をしていました。すると、この日の掃除からぞうきんがけに変化の見られる子が現れ、しっかりとプレゼンが伝わったようです。

【お知らせ】学校における働き方改革の共同メッセージについて

学校における働き方改革について、保護者や地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら進めていくことが不可欠であることから、5月22日に兵庫県教育長と県内市町教育長による共同メッセージが出されました。学校ホームページに掲載していますのでご覧ください。

八千代小だより第115号(6月)返信 ～ いつもありがとうございます

○学校や登下校中に1年生と接する機会が多いのか、よく1年生の話をしてくれます。登下校中に1年生が困らないように歩くスピードを調整しているとか。かわいくて仕方ないようです。頼もしくなったなあと成長を喜ぶ今日この頃です。

○毎年、新体力テストの時には、今までの自分の記録を見返して少しでも増やせるように頑張っています。グラフや表になっていてとても見やすく、自分の記録を見るのをとても楽しみにしています。

○お疲れ様です。10年学校教育に携わっていて、定期的にレポートを提出したり児童とかかわったりしています。10年たつのにますますいじめはなくなるどころか増えている気がします。先生方の負担も多岐にわたり頭が下がります。保護者からの「我が子ファースト」も目に余るものがあります。少子化で先細りの我が国、「昔はよかった」なんて思いたくない。皆で知恵を出し合って先生方のご負担、特に教師を目指して頑張っている若者に希望や目標がずっと続きますように。



八千代小だより116号返信欄裏面

WEB サイト <https://www.town.taka.lg.jp/yachiyo-el/>
メールアドレス yachisyo@edu.takacho.jp

